

青森県復興ビジョンの概要



平成23年12月21日
青森県復興対策本部

策定経過



東北の元気、
日本の元気を
青森から

6月13日	第1回青森県復興ビジョン策定懇話会
10月24日～ 11月10日	骨子案に係る県民からの意見募集
11月24日～ 12月7日	素案に係る県民からの意見募集
11月29日～ 12月7日	素案に係る市町村からの意見募集
11月29日	東日本大震災対策特別委員会(質疑)
12月12日	第6回青森県復興ビジョン策定懇話会(復興ビジョン案取りまとめ)
12月14日	懇話会 井口座長から知事に復興ビジョン案を提言



1 策定の目的

単なる復元にとどまらない創造的復興、そして東北全体の復興への貢献をめざし、そのための中長期的な取組の方向性を示すもの。

2 性格と役割

震災を乗り越え、本県が掲げる「生活創造社会」の実現を引き続きめざしていくに当たり、今後10年程度を見通し、震災後の本県が創造的復興に向けて特に取り組むべき方向性を取りまとめたもの。

3 構成

- I ビジョンの位置付け
- II 創造的復興に向けた本県の課題と強み
- III 創造的復興の基本理念
- IV 創造的復興に向けた視点と中長期的な取組の方向性
- V ビジョンの推進

Ⅱ 創造的復興に向けた本県の課題と強み



東北の元気、
日本の元気を
青森から

<震災を通じて浮き彫りになった主な課題>

- 防災対策
- 食料・エネルギー・物流網
- 県民の防災意識の向上
- 市町村の防災機能・行政機能の維持

<青森県の強み>

- 自給率121%、しかも生産バランスの良い食料
- 県内のエネルギー消費量の111%を賄うことが可能な再生可能エネルギーのポテンシャル
- 保健・医療・福祉包括ケアシステムの基盤
- 豊かな自然環境や水資源
- 縄文文化遺跡、伝統工芸、祭り、食文化など本県固有の歴史・文化
- 正直でまじめな県民性など、脈々と受け継がれてきたすぐれた精神を持つ人財

Ⅲ 創造的復興の基本理念



東北の元気、
日本の元気を
青森から

震災からの本県の創造的復興を実現するとともに、
東北の復興を支え、日本の未来に貢献していくための5つの基本理念

1 あおもりイノベーションの推進による「攻めの復興」

2 グローバル社会で飛躍する青森県づくり
～ Think Globally , Act Locally ～

3 安全・安心、災害に強い新たな青森県づくり

4 県民力による地域の絆の強化

5 美しいふるさとの創造と継承

IV 視点と中長期的な取組の方向性



東北の元気、
日本の元気を
青森から

5つの基本理念のもと、創造的復興に向けて、
以下の4つの視点に基づき、中長期的な取組の方向性を取りまとめ

1 被災者の生活再建支援

- (1) 生活再建支援
- (2) 住宅の再建支援
- (3) 心身の健康を維持するための支援
- (4) 県外被災者への支援

2 創造的復興を支える生業づくり

- (1) あおもり食産業の強化
- (2) 北東北の物流拠点機能の強化
- (3) とことん元気な観光産業
- (4) 再生可能エネルギーの導入推進
- (5) 輸出の拡大促進
- (6) 産業振興による雇用創出と就職支援

3 災害に強い地域づくり

- (1) 「防災公共」の推進
- (2) 地域の絆と防災力の強化
- (3) 保健・医療・介護・福祉提供体制
- (4) 原子力防災対策の充実・強化

4 復興を担い、グローバル社会に 挑戦するたくましい人財の育成

- (1) 創造的復興を担う人財の育成
- (2) あおもりの未来を切り拓く人財の育成
- (3) 文化・スポーツの振興

IV 視点と中長期的な取組の方向性



1 被災者の生活再建支援①

(1)生活再建支援

- **自立した生活のための長期的支援体制の整備**(関係機関の連携、情報提供)
- **地域における暮らしの支え合い**(地域における見守り活動の拡大・強化)
- **家庭環境や経済状況に配慮した支援体制の整備**(生活資金の貸付、多重債務、子育て、就学支援)
- **被災した離職者等の雇用創出と就職支援**(緊急的な雇用機会の創出、職業訓練、効果的なマッチング支援)

(2)住宅の再建支援

- **相談体制の整備**(住宅の再建方法、再建資金)
- **資金面での支援**(被災者生活再建支援金、災害復興住宅融資、住宅ローン対策等)
- **自力での住宅再建が困難な被災者への支援**(公営住宅等の住宅支援対策の柔軟な対応、災害公営住宅等の供給)
- **災害時の住宅再建の支援策検討**(ローコスト復興モデル住宅開発の調査研究)

IV 視点と中長期的な取組の方向性



1 被災者の生活再建支援②

(3) 心身の健康を維持するための支援

- **誰も孤独にしないための寄り添いと支え**(被災者同士の交流やコミュニティづくりの促進)
- **体の健康を維持するための支援**(慢性疾患の適正な管理、妊産婦・乳幼児へのきめ細かな保健指導)
- **心の健康を維持するための支援**(住居訪問や随時相談対応などを継続的に提供する体制の強化、子どもたちの心のケア)

(4) 県外被災者への支援

- **応急仮設住宅の提供と住宅再建のための支援**
- **就業・就農支援**
- **避難者同士のつながりの回復・再構築の支援**
- **県外被災者の受入支援及び交流活動の推進**



IV 視点と中長期的な取組の方向性



東北の元気、
日本の元気を
青森から

2 創造的復興を支える生業づくり①

(1)日本の食料供給基地としてのあおり食産業の強化

- **水産業の競争力強化**(漁港の機能分担と荷捌き場等の集約による効率化の推進、水産加工業ビジネスの多様化支援等)
- **農商工連携と6次産業化の推進**(食品製造業の集積促進と基盤強化、事業者の連携拡大等)
- **担い手の育成**(集落営農組織等の多様な経営体の育成等)
- **自然災害に強い農林水産業の構築**(複合経営の推進等)
- **安全・安心な農林水産物の積極的な販売対策と情報発信**(県産農林水産物の安全性のPR、健康な土づくり等)
- **農業生産力の強化**(農地集積等による経営効率化、畜産の生産拡大の推進)



2 創造的復興を支える生業づくり②

(2) 北東北の物流拠点機能の強化

○ 物流拠点としての機能強化

- **物流機能の早期復旧**（港湾施設の早期復旧、津波に対する防災・減災対策の強化等）
- **物流機能の強化**（既存施設の信頼性確保、新規航路等の開設、既存産業の拡充と新たな産業集積の推進、ソフト対策による拠点港機能の効率化等）

○ 災害時のサプライチェーン構築

- **拠点港湾としての信頼性確保**（強度の向上、港湾BCP（事業継続計画）の早期策定等）
- **港湾、鉄道、空港の複合的な物流によるバックアップ機能の確保**
- **高規格幹線道路等のネットワーク整備による陸路物流機能の確保**（高規格幹線道路等及び主要幹線道路の整備促進）

○ ロジスティクスのための体制強化

国内での大規模災害を想定した、八戸港を始めとする県内からの支援物資輸送体制の検討、八戸港等県内物流拠点への集荷促進等

IV 視点と中長期的な取組の方向性



2 創造的復興を支える生業づくり④

(3) 創造的復興に向けた「とことん元気な観光産業」

- **新たな旅行スタイルへの対応による観光力の創出**(体験・交流型観光、世界遺産観光、北海道・北東北地域との広域観光、エコツーリズムなどの推進、パワースポット、ミステリーゾーン等新たな観光スポットの開拓等)
- **情報発信の強化**
- **インバウンドの推進**(東アジアの富裕層をターゲットとしたヘルスツーリズムの推進等)

(4) 再生可能エネルギーの導入推進による産業振興と持続可能な低炭素社会の実現

- **再生可能エネルギーの導入推進と産業振興**(太陽エネルギー、風力発電、地中熱・温泉熱、バイオマス、廃棄物エネルギー、コージェネレーション関連(燃料電池、LNG冷熱利用等)、海洋エネルギー)
- **持続可能な低炭素社会の実現**(全県民的取組の加速化、夏季及び冬季の省エネルギー対策、設備導入促進のサポート体制づくり等)



2 創造的復興を支える生業づくり⑤

(5) 輸出の拡大促進

- **安全・安心対策の徹底**(検査体制の構築・運用と情報開示・情報提供の徹底)
- **海外に向けた情報発信の強化**(海外バイヤーへのPR強化、現地マスコミ等を活用した産地情報の発信)
- **県産品の輸出拡大**(輸出支援体制の充実強化、担い手の育成、輸出国の需要に応じた生産・供給の体制づくり等)

(6) 産業振興による雇用創出と就職支援の強化

- **「北東北のイノベーション拠点」をめざす産業振興の推進**(低炭素型ものづくり産業、環境・エネルギー産業、次世代型ライフ分野関連産業、グリーンITパーク構想等)
- **積極的な事業活動への支援による産業・企業・商業の活性化**(中小企業のBCP策定推進、東北のものづくり産業との連携・支援)
- **就職支援の強化**(若年者の就職支援強化、非正規労働者の正規雇用化支援)
- **被災中小企業の再生支援**(金融・経営支援、二重債務問題の相談体制整備)

IV 視点と中長期的な取組の方向性



3 災害に強い地域づくり①

(1) 防災公共～命を守るインフラの整備～

- 各施設管理者の把握している想定危険箇所情報の共有
- 防災公共推進計画の策定（関係機関の連携による、最も効果的な避難経路等を確保するためのインフラ整備と役割分担等）
- 避難路確保のためのインフラ整備（危険箇所対策の面的実施等）
- 人命・財産を守るインフラ整備（海岸保全施設、河川堤防、海岸防災林等）
- 基幹インフラの整備（防災拠点間の道路ネットワークの整備等）
- ソフト対策と相まった防災・減災（最低限の移動手段確保、避難案内板の設置、ハザードマップの作成等）
- 地域防災計画への反映等

沿岸部集落の急傾斜地対策、
高台避難の例





3 災害に強い地域づくり②

(2) 地域の絆と防災力の強化

- **防災意識の向上と防災教育の推進**（地域防災リーダーの育成、学校の防災対策、震災を風化させないための記録の保存と教訓の伝承等）
- **防災を活動の核とした地域コミュニティの再生**（自主防災組織の充実強化、防災組織間の連携強化、企業との連携や協力体制の整備等）
- **災害時における情報発信と多様な通信手段の確保**（ICTの利活用による県民の「情報力」の強化、エリアメール等の活用等）
- **今後の災害への備え**
 - ・ **避難対策を始めとする防災対策の推進**（避難所の防災機能強化、災害時要援護者や女性の視点に配慮した防災対策の検討、医療機関等への燃料等の優先供給体制の構築）
 - ・ **防災体制の強化**（防災関係機関との連携強化、県、市町村におけるBCP（業務継続計画）の策定など、行政機能が不全となった場合の対応・支援策の検討）
 - ・ **応援体制の強化**（他都道府県との広域応援の実施体制の確保、多様な団体との災害時応援協定の締結の推進等）

IV 視点と中長期的な取組の方向性



3 災害に強い地域づくり③

(3) 県民の健康と安心を支える保健・医療・介護・福祉提供体制

- **災害時要援護者への支援体制の強化**(災害時要援護者支援システムの構築、福祉避難所の確保等)
- **災害に強い適切な保健・医療・介護・福祉サービスの提供体制づくり**(緊急時の情報伝達手段の強化、各施設における自家発電装置等の整備、災害時における医薬品等の安定供給体制の整備、ドクターヘリ等による救急患者搬送体制の充実、診療情報のバックアップ体制の検討等)

(4) 原子力防災対策の充実・強化

- **青森県原子力防災対策検討委員会の設置**(原子力防災対策上の課題や今後の見直しの方向性等について検討)
- **青森県原子力発電所の原子力災害時における避難のあり方検討プロジェクトチームの設置**(県を始め関係機関が、避難場所、避難経路、避難方法等について、沿岸部の地形など地域の特性を考慮し、総合的に検討)

これらの検討結果を踏まえ、県地域防災計画(原子力編)の修正など、各種防災対策の充実・強化を推進

IV 視点と中長期的な取組の方向性



東北の元気、
日本の元気を
青森から

4 復興を担い、グローバル社会に挑戦するたくましい人財の育成

○ 創造的復興を担う人財の育成

- 地域経済や地域づくりをけん引する人財の育成
- 本県の食産業を担う人財や創業・起業に挑む人財、ものづくり産業や観光産業の人財など生業づくりを支える人財の育成
- 経済活動や地域づくり活動に参加する女性の人財育成
- 産・学・官・金融の連携による全県的な人財育成の気運隆盛

○ あおもりの未来を切り拓く人財の育成

- 高校生や大学生の地域づくり活動への参加促進
- 本県高校生と全国の高校生との交流促進
- 地域ぐるみのキャリア教育の推進

○ 文化・スポーツの振興

- 芸術文化活動の推進
- スポーツ活動の推進



V ビジョンの推進

1 県民との協働

県民一人ひとりを始め、大学等、関係団体、企業、NPOなど多様な主体との連携・協働を図りながらビジョンを推進

2 市町村との連携

復興の主体である市町村と緊密に連携し、復興特区の活用、風評被害対策などを実施

3 東北各県との連携

県外からの避難者支援、観光・物流・中小企業支援・環境、医療など各分野での連携、国への提案・要望等の実施

4 国との連携

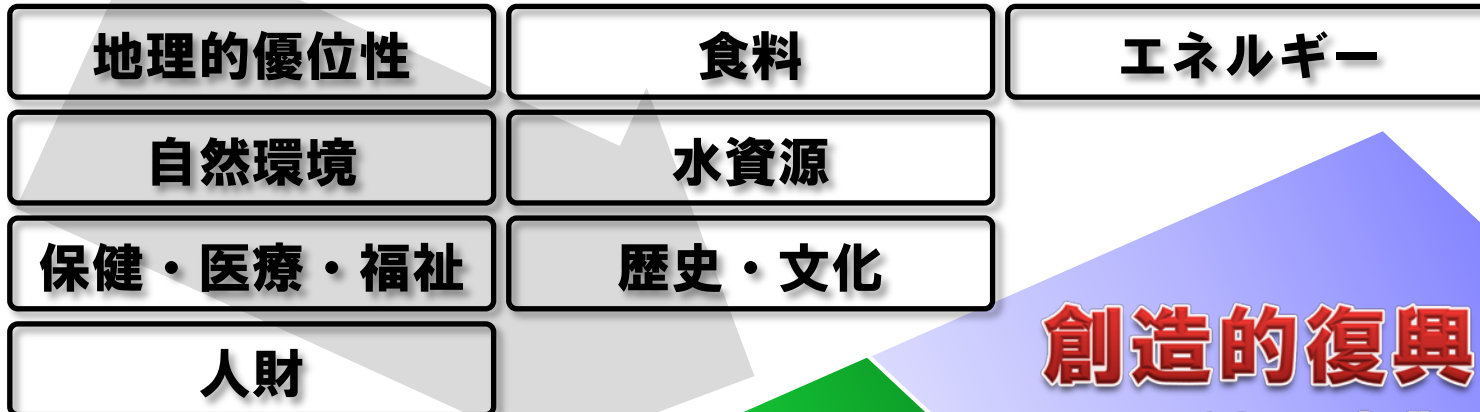
防災対策の充実強化、既存制度の見直しや地方財政措置の充実など国の取組との連携、必要な提案・要望等を実施

5 復興に向けた行財政運営とビジョンのフォローアップ

- ・限られた財源の中で、復興への万全の対応と「選択と集中の視点」を重視
- ・毎年度の予算編成の中で、社会経済情勢の変化に対応しつつ、最適な具体の手法を選択し、ビジョンに掲げる取組を着実に推進
- ・毎年度、ビジョンのフォローアップを適切に実施



本県の価値、強み



創造的復興

そして東北の復興、
日本の未来への貢献

2011年12月

青森県復興ビジョン

(中長期的な取組の方向性)

2011年5月

青森県復興プラン
(当面の取組)

「攻めの姿勢」

弱みを強みに

一人ひとりの挑戦

不断のイノベーション